

令和 6 年 12 月・1 月ご利用者アンケート集計結果を受けて

ドーン事業共同体

1. ご利用者アンケートについて

ドーンセンターの施設満足度を高めるため、施設利用者に対して、アンケートを実施しました。実施方法は、アンケート用紙を館内で配布、または利用申し込み時に郵送し、回答はアンケート回収箱に投函、WEB でもできるようにしました。アンケート期間は、令和 6 年 12 月 1 日～令和 7 年 1 月 31 日の 2 か月間とし、225 の回答を得ました。うち WEB での回答が 1 件ありました。

① ご利用頻度について ② ドーンセンターご利用のきっかけ

① ドーンセンターご利用頻度の回答から、「年に数回」48%が最も多く、次いで、「月に 1 回」22%が多くなっています。一方、「はじめて」利用する団体は 8%でした。

② ご利用のきっかけの回答から「定期的に利用している」45%、「過去に利用したことがある」34%が多くなっています。また、「知人の紹介」8%、「ドーンセンターホームページ」5%、「SNS」の回答が 2%ありました。

③ ご利用された施設 ④ ご利用された内容について

④ ドーンセンターの施設利用に対して、「小会議室」21%、次いで、「中会議室」20%、「大会議室」14%が多くなっています。また、「ホール」8%、「パフォーマンススペース」5%となっています。

⑤ 利用内容については、「会議・会合」48%が最も多く、次いで、「任意の集まり」14%、「催しに参加」10%と多くなっています。また「オンライン会議」3%となっています。

⑥ 施設サービス満足度 ⑥ ホームページの見やすさについて

⑤ 会議室等の利用について「満足」157 件、「少し満足」11 件、「普通」26 件の回答がありました。一方「少し不満」は 0 でしたが、「不満」は 1 件ありました。無料 Wi-Fi のつながりやすさについては、「満足」69 件、「少し満足」13 件、「普通」27 件の回答があり、「不満」3 件、「少し不満」7 件の回答がありました。また一方、「利用なし」75 件がありました。受付対応については「満足」166 件、「少し満足」6 件、「普通」24 件の回答がありました。「少し不満」7 件、「不満」1 件もありました。利用時間に関しては、「満足」153 件、「普通」28 件、「少し満足」18 件が多くなっています。「少し不満」8 件、「不満」1 件の回答がありました。

⑦ ホームページの見やすさについては「普通」57%が最も多く、次いで「探しやすい」41%となっています。一方、「探しにくい」は 2%となっています。

⑧ 所属する団体

「登録団体」23%、「任意団体」20%、「会社・法人関係」17%、「文化芸術活動団体」9%、「個人利用」8%、「その他 NPO 団体」6%、「男女共同参画推進関連の NPO 団体」5%、「国・地方公共団

体」4%、「青少年健全育成関連の NPO 団体」3%の順に利用が多くなっています。

⑨ 施設を借りる上で重要なこと

「立地・アクセス」32%が最も多く、次いで、「利用料金」30%、「収容人数」16%となっています。また、「WEB 環境」6%、「サービス」4%の回答となっています。

⑩ ドーンセンターの総合満足度 ⑩次回も利用について

⑨総合満足度の回答から「満足」66%が最も多く、次いで、「少し満足」23%が多くなっています。一方、「少し不満」2%、「不満」はありませんでした。

⑩次回利用についての回答から、「思う」97%が最も多くなっています。

2. 他館の利用状況について

ドーンセンター以外に利用される施設のアンケート調査を行った結果、94 件の回答がありました。「エル・おおさか」31 件が最も多く、次いで、「大阪産業創造館」8 件、「クレオ大阪」6 件となっています。

3. 集計結果を受けて

今回もアンケートの回収数が 225 部と、利用者の皆さまのご協力により、多くの回答を得ることができました。これは、受付スタッフの日頃からの利用者の皆さまとの信頼関係の賜物だと感じています。

また、いただいたご意見を参考に今後の対応に活かしていく所存です。

オンライン利用は一定数の団体において定着していることを確認いたしました。加えて、会社や法人関係の利用が増加しており、オンライン会議だけでなく、リアルでの会議や会合の利用も増加していることがうかがえます。当館を選んでいただく理由として、立地・アクセス、利用料の安さが挙げられており、これらの点を重要視されている団体様から、リピーターとしてご利用いただいていると考えております。

これらの点を踏まえ、今後は WEB 環境やサービスの向上を目指し、利用者満足度の向上に努めてまいります。さらには、利用者満足度向上を図ることで、新規団体の利用促進にも力を入れてまいります。利用者の皆様に次回も利用したいと感じていただけるよう、尽力してまいります。